

統 計

JA 新潟県厚生連剖検輯報(長岡中央総合病院病理部 第7報) —2011年度(平成23年度)、日本病理学会第54輯掲載予定分—

長岡中央総合病院、病理部；病理医

い か ら し と し ひ こ
五十嵐俊彦

キーワード： JA 新潟県厚生連、長岡中央総合病院
病理部、剖検輯報、2011年度(平成23年度)

英 文 抄 録

2011年度(平成23年度)のJA新潟県厚生連解剖記録を掲載しました(表2)。詳しい検討内容は当施設保存の詳細な剖検輯報表に保存してありますので、希望がありましたら、改めて問い合わせて頂きたいと思えます。

新潟県厚生連関連施設での剖検例を積極的に情報開示することは、医療の質を見直す意味において意義があるのではないかと考えております。病理解剖の意義の普及と今後の厚生連医療の進歩を期待します。あわせて、県内主要施設における年間解剖件数の推移を掲載しましたので、参考にしていただきたいと思います(表1、図1)。

謝 辞

改めて、病理解剖に協力いただいた御遺体提供者の御冥福をお祈りするとともに、その御家族・親戚、日々の献身的治療並びに解剖承諾に努力された医療スタッフの皆様にご礼を申し上げます。

蛇足 死亡診断書と死体検案書の区別と記載参考文献(図2)

Statistics.

Annual report of pathological autopsy cases in Niigata Prefectural Welfare Federation of Agricultural Cooperatives in 2011 (23st year of Heisei)

Nagaoka Central General Hospital, Department of Pathology, Pathologist
Toshihiko Ikarashi

An annual report of pathological autopsy cases in Niigata Prefectural Welfare Federation of Agricultural Cooperatives in 2011 (23st year of Heisei) was listed in this paper.

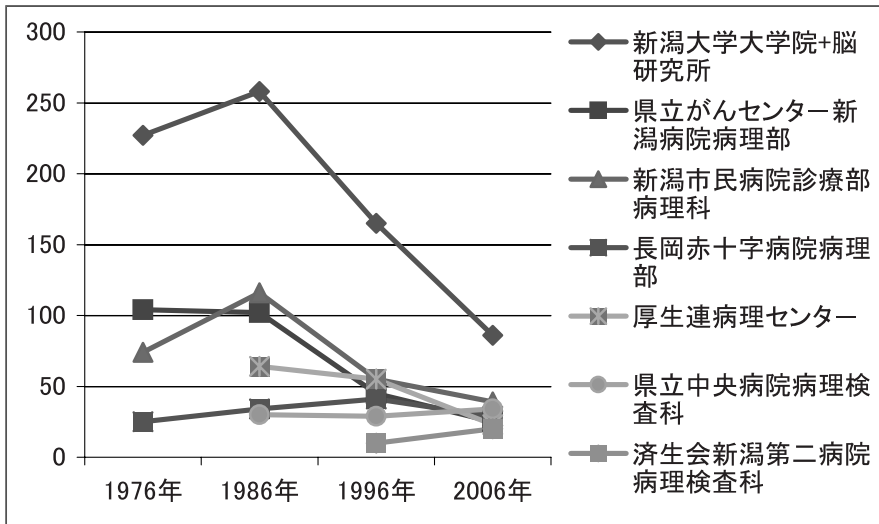
Key words: Niigata Prefectural Welfare Federation of Agricultural Cooperatives, JA Niigata, annual report of pathological autopsy cases, 2011, 23st year of Heisei

表1、図1. 新潟県内施設の剖検件数の年度別推移

日本病理学会 輯報巻数	年号 昭和・ 平成	西暦	新潟大学大学院+脳研究所	県立がんセンター新潟病院 病理部	新潟市民病院 診療部病理科	長岡赤十字病 院病理部	厚生連 病理センター	県立中央病院 病理検査科	済生会 新潟第二病院 病理検査科
19	51	1976年	227	104	74	25			
29	61	1986年	258	102	116	34	64	30	
39	8	1996年	165	45	55	41	55	29	10
40	9	1997年	124	45	50	34	52	38	9
41	10	1998年		35	48	71	53	43	13
42	11	1999年	130	22	49	72	39	28	16
43	12	2000年	139	25	38	46	53	30	18
44	13	2001年	109	30	40	33	41	47	25
45	14	2002年	108	33	34	37	74	58	20
46	15	2003年	104	23	37	37	42	39	15
47	16	2004年	95	22	41	30	25	35	15
48	17	2005年	119	28	32	22	41	27	17
49	18	2006年	86	25	39	29	23	34	20
50	19	2007年	98	18	29	31	28	24	10
51	20	2008年	79	24	40	16	20	24	12
52	21	2009年	63	14	27	25	12	16	6

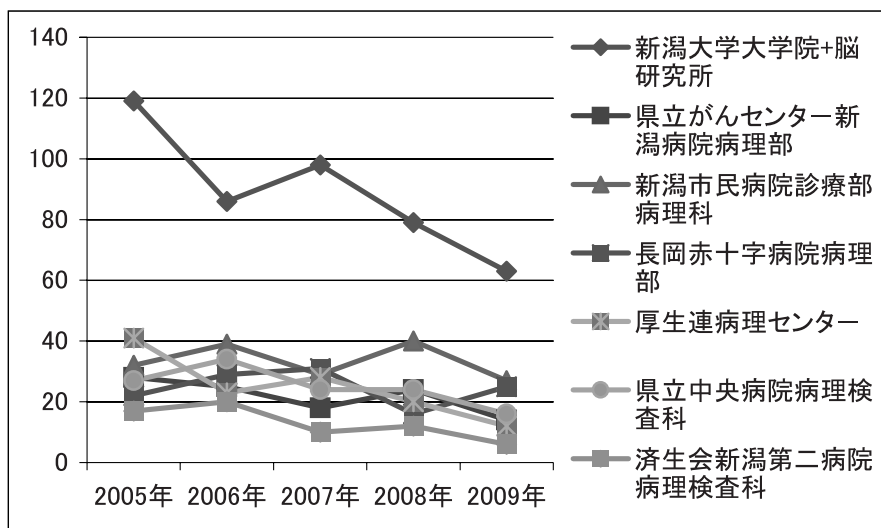
30年間の変遷

西暦	新潟大学大学院+脳研究所	県立がんセンター新潟病院 病理部	新潟市民病院 診療部病理科	長岡赤十字病 院病理部	厚生連 病理センター	県立中央病院 病理検査科	済生会 新潟第二病院 病理検査科
1976年	227	104	74	25			
1986年	258	102	116	34	64	30	
1996年	165	45	55	41	55	29	10
2006年	86	25	39	29	23	34	20



直近5年間の変遷

西暦	新潟大学大学院+脳研究所	県立がんセンター新潟病院病理部	新潟市民病院診療部病理科	長岡赤十字病院病理部	厚生連病理センター	県立中央病院病理検査科	済生会新潟第二病院病理検査科
2005年	119	28	32	22	41	27	17
2006年	86	25	39	29	23	34	20
2007年	98	18	29	31	28	24	10
2008年	79	24	40	16	20	24	12
2009年	63	14	27	25	12	16	6



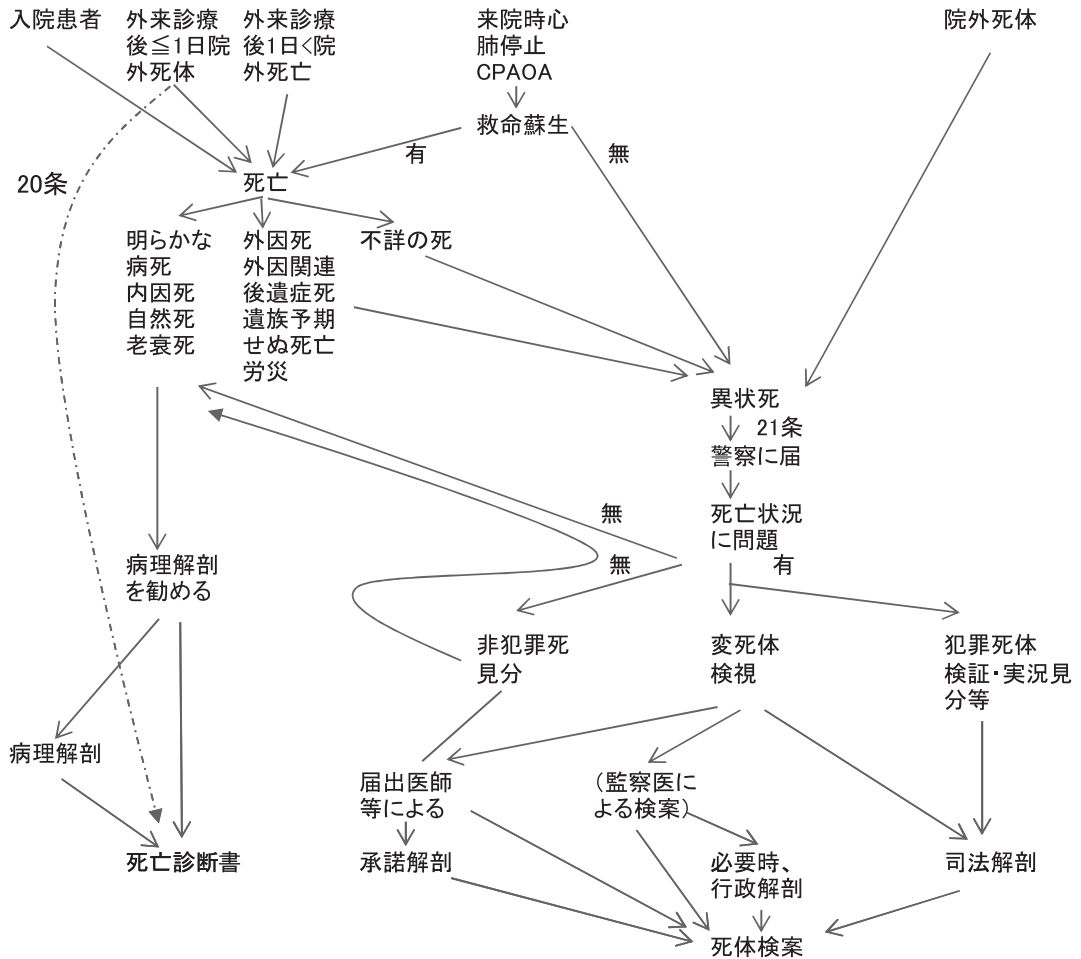


図2. 死亡診断書と死体検案書

- 1 重要：
生前の診療情報（既往歴、投薬状況、臨床検査成績）
- 2 記入のやり方に困ったら：
日本法医学会編，死体検案マニュアル，第4版，東京：日本法医学会；2010。
関西医大法医学教室編，法医学講座講義ノート，<http://www3.kmu.ac.jp/legalmed/lect/index.html>
厚生労働省編，死亡診断書（死体検案書）記入マニュアル，<http://mhlw.go.jp/toukei/manual/>
- 3 困った時は、頭を下げて：
監察医務院（03-3944-1481）、相談電話（監察医24時間対応090-3130-3389）

表2. 2011年度(平成23年度)JA新潟県厚生連剖検一覽表

西暦年度-番号	被剖検者: 年齢(生年月日)、性別、職業、住所、出所担当	臨床診断(病名期間)	剖 検 所 見	CPC実施状況	問題点
SN11-001	95才 (1915/01/25)、男、?、長岡市、長岡中央内、富所	胃癌(幽門狭窄ステント挿入後)、腸管気腫+門脈系空気塞栓	胃癌(幽門狭窄ステント挿入後)、腸管気腫+門脈系空気塞栓 DOA、心房細動、うっ血性心不全、陳旧性肺梗塞、肺炎、腎結石; 左腎、副腎摘出(45才)、胃潰瘍、胃切除(40才)	06/30 長岡中央CPC	MEN2型亜型甲狀腺腫瘍の20年後晩発性再発
SN11-002	78才 (1933/10/11)、男、?、長岡市、長岡中央教区内、渡辺		DOA、心房細動、うっ血性心不全、陳旧性肺梗塞、肺炎、腎結石; 左腎、副腎摘出(45才)、胃潰瘍、胃切除(40才)		
SN11-003	83才 (1927/07/02)、透折、長岡市、長岡中央、透折	発熱、意識障害(3日前)、糖尿病性腎症(透折17年間)、肺炎、高血圧	発熱、意識障害(3日前)、糖尿病性腎症(透折17年間)、肺炎、高血圧		
SN11-004	95才 (1915/08/28)、救急、高田		急性心筋梗塞(DOA)、両側大腿骨頸部骨折、手術(94才)、白内障(82才)、子宮脱(91才)	12/20 郡病CPC	
SN11-005	65才 (1945/06/18)、男、長岡市、衣料品販売、長岡中央内研修医兼漢	多重癌: 胃癌術後(詳細不明、再発なし)、2001年胃幽門腫瘍摘出手術、10年経過、尿管癌(2009年泌尿器科経通観察)、肺癌(2010年10月、CT確認)	多重癌: 胃癌術後(詳細不明、再発なし)、2001年胃幽門腫瘍摘出手術、10年経過、尿管癌(2009年泌尿器科経通観察)、肺癌(2010年10月、CT確認)		
SN11-006	96才 (1915/01/09)、男、三条市、小売業、三条内、小山、若原		ANCA関連血管炎、腎不全(2010/10、透析、ステロイド治療)、汎血球減少症、DIC(2010/12、輸血、誤嚥性肺炎、下血、吐血(鮮出血疑い)、2011/2)、白内障(88才)、右鼠径ヘルニア(89才)、前立腺肥大(94才)		消化管狭窄原因不明
SN11-007	86才 (1925/02/09)、女、長岡市、工具-主婦、長岡中央内、佐藤		二重癌: 直腸癌(8才、18年前、RS、2、tub2、ss、ly1、v0、n1、stage III、Cure A、術後、再発無し)、十二指腸乳頭部膵癌(83才、3年前、2008/02/02: 腹痛、02/08: 入院、下部胆道-乳頭部非露出癌疑い、MFH、未治療)、十二指腸腺腫手術(25才、61年前)、虫垂炎手術(48年前)、胆石(45年前、放置)	2010/11/17 長岡中央CPC	
SN11-008	87才 (1924/01/01)、男、長岡市、?、長岡中央内科、高柳		DOA、脳梗塞、高血圧、境界型糖尿病(74才、13年前、1908、平成10年)、前立腺肥大(76才、11年前、2000、平成12年)、食道癌(77才、10年前、2001、平成13年)、前立腺癌(78才、9年前、2002、平成14年)、高コレステロール血症(79才、8年前、2003、平成15年)、両側肺炎(86才、1年前、2010、平成22年)	2011/01/19 長岡中央	
SN11-009	79才、男、小学校校長、長岡中央、内科中村 (2011/04/13、12:30) 五十嵐、竹日		胆道癌(2009、1年7月前、肝門ステント挿入後、化学療法後)、心不全(2011、19日前、呼吸苦、養生、緊急入院) CPA・養生、急性腎不全、胆管結石手術(2005、6年前)、総胆管結石-内視鏡的乳頭括約筋切開(2006、5年前)	2012/02/22 長岡中央CPC予定	

西暦年度一番号	被剖検者：年齢(生年月日)、性別、職業、住所、出所担当	臨床診断 (病凶期間)	剖 検 所 見	CPC実施状況	問題点
SN11-010	3週 (2011/04/01)、 女、長岡市、なし、長岡中央、小見、小松原	突然死 (観察時)、生後3週	主病変：突然死、SIDS、 副所見：肺出血、全結腸拡張 (直腸：神経節細胞減少)、右胸水、心嚢液		
SN11-011	88才 (1923/03/30)、 男、長岡中央、内科(特 ち込み自宅死仁例)、八幡	三重癌 (1.大腸癌：65才(23年前)、手術、詳細不明、再発なし、 2.胃癌+肺癌、進行癌、未治療)、アルゴリズム中毒、糖尿病 (58才、30年前発症)、コントロール不良、5年前：Ccr20.7ml/min、 貧血；輸血)、肺炎 (12年前)、検視：心筋梗塞	主病変：三重癌 (未治療、進行性、1.肺癌：扁平上皮癌、G1 =2、左主幹、左主幹、5cm、胸門・右鎖骨下・頰部リン パ節転、2.胃癌：粘液癌、M. Less、3、1cm、ss、med、infa、 pT0、cT0、壁にリンパ節転移 (1/1)、ULIV 開放性、5cm、 癌固着)、3.大腸癌：術後再発なし、詳細不明) 副所見：陳旧性心筋梗塞；左室後壁2.5cm石灰化、糖尿病腎 症 (結節性硬化)、胃萎縮、上腹部癒着、胸腺肥厚、胸水		
SN11-012	89才 (1922/04/12)、 男、？、長岡市、長岡中央、 内科、三浦	不明熱、血管炎疑い、腎不全	主病変：急性気管支炎 (右中華、誤嚥)、陳旧性心筋梗塞 (左 室、散在性)、線維素性心膜炎 (癒着)、胸水 (600、900ml) 副病変：菌陰性肺動脈炎、左腎萎縮、動脈硬化中等度		
SN11-013	42才 (1968/12/27)、 女、主婦、千日町市、06、 09、長岡中央内下妻、花藤	胃腸癌い+リンパ腫肺大+肝転移+肺陰影、 現病歴：かぜ、肺炎3月抗生剤加療、 既往：アトピー性皮膚炎 (20才、22年前)、甲状腺癌腫出術 (21 才、21年前；詳細不明)	主病変：胃腸、未治療、UM、Ant. 5 (Hc-advanced) 14x1.5 cm、age-poz、tub2、tub3、v3、v1、ss、転移：肺病性リンパ管症高 度、肝、腰椎L2、3、り転、鎖骨下、縦隔、腹部大動脈、所 副病変：肺出血、胸水、心嚢水、腹水		
SN11-014	16才 (1995/07/31)、 男、柏崎市、学生、刈羽郡 救外	DOA	主病変：無し (突然死)		直接死因は心不全 か？顔面神経麻 痺・構音障害・嘔 下嘔意；下肢脱力 感の原因は神経系 が原因と推定され る
SN11-015	94才 (1917/05/02)、 女、主婦、長岡市、長岡中 央内	肝細胞癌 (1月、S8、6.5cm、未治療)、 重症筋無力症、胸腺摘出後、経過良好 (37年)、 C型慢性肝炎 (10年、経過良好)、 慢性腎臓病 (6年、臨床検査 stage4、未透析)、 肺炎 (5月)、 (慢性脚気、1年)、 (骨髄異形性造血病群、1月)、虫垂炎；子宮後屈手術 (2年前)、 子宮筋腫、胃全摘手術 (50年前)、 白内障手術 (18年前)、 認知症	主病変：肝細胞癌 (塊状、6cm、Edmondson II、リンパ球反 応、未治療、転移なし) 副病変：重症筋無力症 (胸腺摘出後、経過良好)、C型慢性肝 炎 (活動性軽度)、慢性胃炎 (メサリンキウム基質増大)、肺炎 (間質性)、脚うつ血；出血、胸腺癒着、術後、腹膜癒着、術 後、胸水 (右200ml、左500ml)、下肢浮腫、大腸憩室症、骨髄 正細胞性 (bcr-abl 陰性)	2012/01/25 長岡中央CPC	
SN11-016	30才 (1981/08/05)、 男、長岡市、施設通所、長 岡中央救外 (3時間)	風邪 (3日、呼吸困難、意識障害)、精神発達遅滞 (自閉症、4 才)、高血圧、高尿酸血症、肥満、便秘	主病変：大葉性肺炎 (両肺、瀰漫性)、副所見：脂肪肝		
SN11-017	男、柏崎市、？、長岡中央 泌尿器	精上皮腫 (右、10cm、精巣、精索、後腹膜リンパ節転移、右精 巣摘出術後、抗癌剤治療開始、術後21日、後腹膜リンパ節転移高 度)、敗血症 (緑膿菌)	主病変：精上皮腫 (右、摘出術後、抗癌剤治療 Grade3に近い Grade2、後腹膜リンパ節転移；精巣静脈；下大静脈合流部に の手季大リンパ節転移集、壊死、線維化高度、傍IVCリンパ節 の多く一部に浸性肺炎腫瘍細胞残存)、下大静脈血栓；左下葉 肺血栓、両肺下葉；細菌性出血性肺炎 (緑膿菌疑い)、 副病変：後腹膜線維性癒着；左尿管水症		
SN11-101	83才 (1927/09/03)、 男、？、？、？、長岡中央内	糖尿病、胃早期癌 (2010/12/08、胃角、Ile+III、tub2、未治療)、 オカルト癌 (多発性肝転移、多発性肝転移、傍大動脈リンパ節、 縦隔リンパ節、鎖骨上リンパ節、未治療)、認知症	necropsy： 主病変：二重癌；1.下高消化管癌 (tub1、tub2、未治療、腸粘膜液染 色パターン)、未治療、オカルト癌；転移：転移；全身リン パ節；傍大動脈、縦隔、鎖骨上)、2.胃癌 (早期癌、胃角、Ile +III、tub2、未治療)		

西暦年度—番号	被検者：年齢(生年月日)、性別、職業、住所、出所担当	臨床診断 (病名期間)	剖 検 所 見	CPC実施状況	問題点
SN11-102	93才 (1918/02/28)、 女、看護婦、小千谷市、長岡中央内	糖尿病Ⅰ型(子、糖尿病)、高血圧(63才、30年)、大腿骨頸部骨折(81才、9年)、直腸癌(88才、5年、Rs、pT3pNoMo=IIA)、膀胱癌(88才、5年、詳細不明、放療)、癌末期(肺、肝、腹水)であるが肺癌、直腸癌、膀胱癌いずれか不明	necropsy: 主病変：三重癌・Rs、pmp、pT3pNoMo=IIA、根治術後5年再発無し、2.膀胱癌：未治療、詳細不明、転移無し、3.膀胱癌：低分化型腺癌、未治療、癌末期転移(肺、肝、膵臓、腹水)、糖尿病、副病変：高血圧		

(2011/12/31受付)